



## 臨床研修病院継続の取り組み

臨床研修病院の指定基準は、「入院患者の数について、年間3,000人以上であること」を要件の一つとしています。米の山病院はこの年間入院患者数の基準を満たしていませんが、研修医が在籍して

厚生労働省ではこのような臨床研修病院を訪問して、病院の指導・管理体制、在籍する研修医の基本的診療能力の調査を行います。今年度はこの訪問調査の年になっており9月実施の予定となっています。

当院の研修理念は、総合的な力を身につけ、チーム医療を実践し、患者様に共感でき地域の期待に応えうる医師を育てることを掲げ、病院全体のみならず地域の方々の意見を頂きながら研修医の育成を行っています。

この訪問調査を前に、8月2日(金)午後、宮崎生協病院の遠藤院長に依頼をし、当院の臨床研修が適切に行われているか、模擬訪問調査を行いました。研修関係の書類の確認、院内関係部署の訪問、インタビューを通し、研修医がどのような環境や指導の下で研修を行い、診療能力を身につけているかを確認して頂きました。

地域に密着し、他職種との連携が密接に行われている医療活動のなかで、より良い研修が行われるよう日々の整備に取り組む、臨床研修病院の維持に努めます。

医局秘書課 藤井 みゆき

# 国民平和大行進2019に参加して



歩くとは？「移動する」「出かける」「訪ねる」「健康のため」さまざまな意味、目的があります。国民平和大行進は1958年被災地広島から東京を目指し「歩く」という行動で原水爆禁止の願いを込め始まった行動です。その時市民の共感をひろげ目的地に到着するころには参加延べ人数が100万人を超えたそうです。それから2019年の今日まで絶えることなく続く平和を願う「歩く」です。

7月24日曇り時々晴、気温31度。今回私が参加したコースは6月16日沖縄県名護市を出発して8月6日に長崎県松山公園を目指すもので大牟田市役所〜瀬高天満宮の区間約12km歩きました。平和行進は全国各地で行われますが想いはみな同じです。当日私の歩数が1歩67cmと仮定して約18,000歩。この時間参加された方が米の山病院から8名、全体で約60名。この大牟田から平和を願う歩数18,000×60で約100万歩が平和に繋がることを願います。想いだけでも・・・力だけでもダメなのです。だから・・・平和を願う「歩く」をこれからも繋いでいきたいと思います。

放射線科 沖 将章

# 原水禁世界大会学習会に参加して



今回、原爆ドーム、遺構・記念碑巡り、原爆資料館の見学や世界大会広島集会に参加しました。

原爆については小学生の頃、長崎の原爆資料館へ行ったり、毎年8月8日は出校日でDVD観賞したりと戦争についての恐ろしさは認識していました。しかし、実際の広島の被害状況など詳しくは分かっていませんでした。原子爆弾を落とすのに何故広島と長崎が選ばれたのか、それは落とさそうとした日が晴天で、破壊能力を実験するのに効果が分かりやすかったためだとのことでした。それを聞いた時ぞっとしました。どの場所にも落とされていたら可能性があり、自分や周囲の人はもしかしたら生まれてなかったかもしれない。たまたま広島と長崎に投下され、一瞬のうちに数十万人の命が奪われました。なんとか生き残った人も生涯、心と身体に傷を負ったままです。

苦しみや憎しみ、生きていくもの全てを不幸にするのが原子爆弾です。未だに世界には1万4千程の核兵器が存在し、人類を脅かしています。廃絶するべきだと考えますが、廃絶の方向に進んでないのが現状です。今回学んだことを1人でも多くの人に知ってもらい、1人1人が自分の意思を持ち、行動していく必要があると思います。

3階南看護師 辛島 奈菜美

8月7日〜9日までの3日間、私は長崎で原水爆禁止世界大会に参加しました。

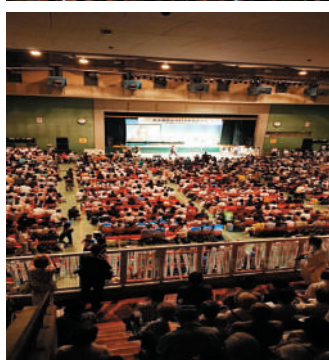
9日の世界大会長崎の前日に被爆遺構巡りがあり、実際に足を運び生で見る貴重な経験になりました。出発前に被爆者の方の講話があり、焼け野原となった長崎市の隣町で買った食料を分かち合い、食料が無くなると原爆の爆風で焼かれた缶詰を食べた貴重な体験を聞きました。

当時は、生きるのが精一杯で余裕がない事が伝わってきましたし、若い時に被爆するとその後長く後遺症に苦しむ可能性があり、原爆の残酷さを感じずにはいられませんでした。

9日の世界大会長崎では、世界各国から多数参加があり、共通していたのは全員が団結して平和活動をしている事でした。無関心にならずに平和活動も1つ1つの積み重ねが束になれば平和に向けて変わるという期待感を持ちました。私は、この3日間で改めて戦争と原爆の悲惨さを感じました。

大きな活動をしていなくても無関心にならずに関心を持つ事が大切だと思いますし、それが平和を考えるきっかけや、当時の話を後の時代に引き継ぐ事にも繋がると思います。小さな事でも関心を持つ事が原水爆禁止に繋がるのではないかと思います。

医事課 野村 良和



# セラピスト向け気管吸引研修会に参加して

7月13日に米の山病院で開催された気管吸引（以下吸引）研修会に参加しました。講師は米の山病院の看護師さん達です。この研修会は、法律改正に伴い吸引をセラピストも実施できるようになったことから例年実施されています。

研修会の内容としては、1. 吸引についての概論、2. 標準予防策について、3. 吸引に直接関係する解剖、4. 吸引の手法、最後に実技・筆記試験という内容でした。吸引の手法も丁寧に詳しく説明があり、とても分かりやすい内容でした。最後の実技では、実際に2人1組になって吸引を行いました。吸引する側はなかなか気管に入らず緊張し、吸引される側はとても痛く、終わった後もしばらく鼻に違和感が残っているともきつい思いを体験することができました。

研修会での実技を通して患者様の気持ちを実感する事ができました。また、言語聴覚士は直接嚥下にも関わってくるため吸引の大事さを改めて実感する事ができました。しかし、実際に親仁会の臨床現場でセラピストは吸引を実践できていません。今後の病院の取り組みとして臨床現場で患者様に実践できるようになる事を望みます。

言語聴覚士

福島 衣理



## ホームページリニューアル



正面玄関前で撮影

現在の米の山病院ホームページは2008年にリニューアルしました。当時としては目立つ作りで、日本機関紙協会主催の機関紙コンクールでも最優秀賞を受賞したこともありました。

しかし、インターネットの技術は日進月歩で、この間も手直しは行ってきましたが、時代の波に乗り遅れたものになってしまいました。

そこで、事務・看護師・リハビリ技師など多職種でチームを作り、リニューアルに向けた準備を進めています。3月にプレゼンを実施し制作業者を決定し、どのようなページを作るか検討を進め、7月には院内の写真撮影を行いました。

当院のホームページを見た方が、目的のページを見つけやすいようなデザインにするとともに、新しいさまざまな情報をタイムリーに発信できるツールであることを活かし、即応性に適した仕組みを取り入れます。

年内には新しくなったものが公開される予定ですので、皆さんぜひご期待ください。

くろさき苑 事務長 野中 格

## 大牟田総踊り

私は、今回初めて大牟田総踊りに参加させてもらいました。大牟田は今まで行く機会がなかったのがこの日を楽しみにしていました。当日は本番前に中友診療所に他部署の人達と集まって、「炭坑節」「大蛇山ばやし」の練習を行いました。

総踊り自体見たことがなかったのでどのくらいの人数が集まるのかと思いましたが、大牟田の企業や専門学校の方など多くの団体が参加されていて私の想像をはるかに超える規模でした。本番では最初ガチでしたが、時間が経つにつれて体が動くようになり、皆さんと一体となって楽しく踊ることができました。気温も高く暑苦しい天気でしたが、皆さんの踊りに対する熱気はそれ以上になっていました。

また、2つの踊りは昔から踊られているもので躍動感と熱意があり、沿道の方々も足を止めて踊られているのが見えて、観衆を惹きつけているなど感動していました。



初めて総踊りに参加させてもらってすごく楽しく踊ることができました。人前で踊ることはあまりなく貴重な経験でしたが、沿道の方からの声援を受けて気持ちを入れて踊れました。笑って、踊って、楽しい時を過ごすことができました。また、今後参加する機会があれば楽しく踊りたいと思います。

検査科 平川 達也

# 野菜たっぷり魚ロッケ



## 材 料

- ・すり身……………200g
- （はんぺんでも可）
- ・長芋……………20g
- ・卵白……………25g
- ・玉ねぎ……………60g
- ・コーン……………50g
- ・人参……………35g
- ・れんこん……………30g
- ・小麦粉……………5g
- ・卵……………1個
- ・パン粉……………5g



栄養科 調理師  
藤吉 菜摘

## 作り方

- ①玉ねぎ・人参・れんこんをみじん切りにし、ボイルする。（コーンはそのままボイル）
- ②長芋はすりおろしにする。
- ③玉ねぎをあめ色になるまで炒める。
- ④すり身（又ははんぺん）に卵白と②ですり下ろした長芋を入れよく混ぜる。
- ⑤良く混ざったら①と③の野菜を入れ、更に混ぜる。
- ⑥好きな形に整え、小麦粉⇒卵⇒パン粉の順につける。
- ⑦180℃の油できつね色になるまで揚げる。

## 担当者コメント

すり身の代わりにはんぺんでも出来ます。しかし！はんぺんはよく練らないと野菜を入れたときにバラバラになってしまうので注意！野菜嫌いが多いお子様でもみじん切りにして一緒に入れちゃいましょう！



## クイズ 頭の体操

### 問 題

ある事柄を表す漢字が並んでいます。  
□に入る漢字はなんでしょう？

小、中、□、大

No.94 (7月1日号)の答は  
思想(したごころ)でした。

ご応募ありがとうございました。  
当選者は商品の発送をもって代えさせていただきます。

### 応募のしかた

答えを紙（ハガキ）に書いて、送っていただくか受付までお持ち下さい。FAXでも可。×切は2019年10月10日。

機関紙や米の山病院についてのご感想、ご意見などもお寄せ下さい。

## 読者の声

- ☆機関紙「こめのやま」は病院の内情や社会情勢などがわかり、拝読していて親近感がわきますよ。
- ☆先日健診で久しぶりに受診したら、きれいになっていて驚きました。案内の方も親切で良かったです。
- ☆中央診療所にお世話になっております。年を取ると通院の問題が現実となりますが、検査で米の山病院へ行く時バスが利用でき、これからも安心して生活でき、老後が楽しみとなりました。

皆様からのお便り  
ありがとうございました。



## 休日当番医のお知らせ

(9:00~18:00) 10月13日

携帯ページはこちらから



アクセスは <http://www.kome-net.or.jp/m/>  
または QRコードからどうぞ